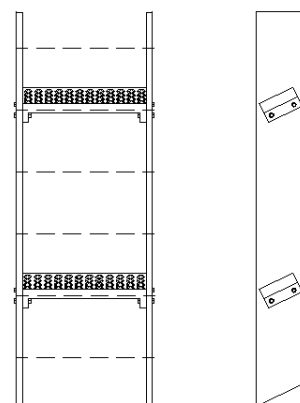
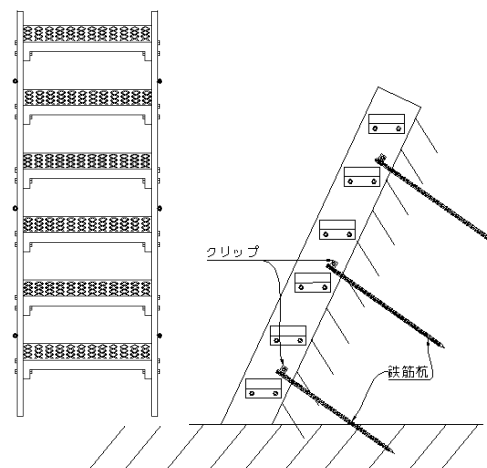


再生プラスチック 急傾斜階段 施工要領

1. 最下部用側板（端部が傾斜角度にカットされた物）2枚とステップ本体（横木）をボルト M10×80L で組み付ける。ステップ本体は、中間部分 2 段をまず組み付け、傾斜面に設置した後、他の段のステップ本体をボルト組付する。（全部組付すると重量が大きくなり、取扱が大変なため。）



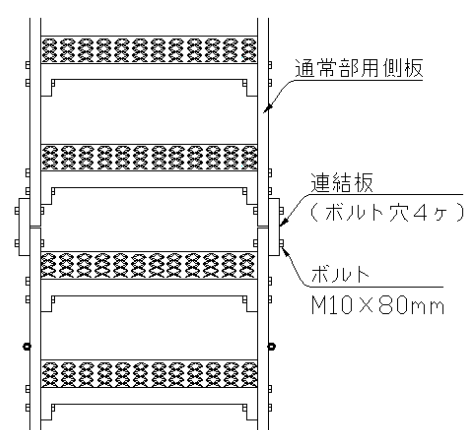
2. 鉄筋杭 (D16×750L) と SUS クリップとボルト M10×60L で組み付けた階段を地面に固定する。鉄筋杭は階段 1.8m (1 スパン) に片側 3 本程度 (岩部で硬い地盤の場合 2 本) 両側 6 本で固定する。鉄筋杭を側板の外側に打ち込んだ後、頭部にクリップを取り付け、クリップのボルト穴位置に合わせて側板にドリルでボルト穴を明け、ボルト M10×60L で取り付ける。鉄筋杭の取付位置は特に規定はありません。



3. 通常部用側板（両端部が直角にカットされている物）2枚とステップ本体（横木）をボルト M10×80L で組み付ける。上記 1. と同じ要領でステップ本体中間部分 2 段をまず組み付ける。

すでに据え付けている最下段用 1.8m に連続するように設置し、連結板とボルト M10×80L で連結する。

（連結板と取り付ける側板のボルト穴にズレが出るので、ドリルで穴を調整して取り付ける。）



〒206-0031

東京都多摩市豊ヶ丘 3-5 ヌセフォーラム多摩 5-105

新東化成株式会社

TEL 042-374-6388 FAX 042-338-1875

e-mail : saisei@shintokasei.jp

パンフレットの図及び施工方法も
* * * 合わせてご覧ください * * *

再生プラスチック 急傾斜階段 施工要領

残りのステップ本体をボルト組付する。

上記 2. と同じ要領で、鉄筋杭を SUS クリップで取り付ける。

その後の 1.8m ずつの階段も上記と同じ要領で設置・組付をしていく。

4. 最上段部は、1.8m の側板を現場に合わせてカットし長さ調整する。

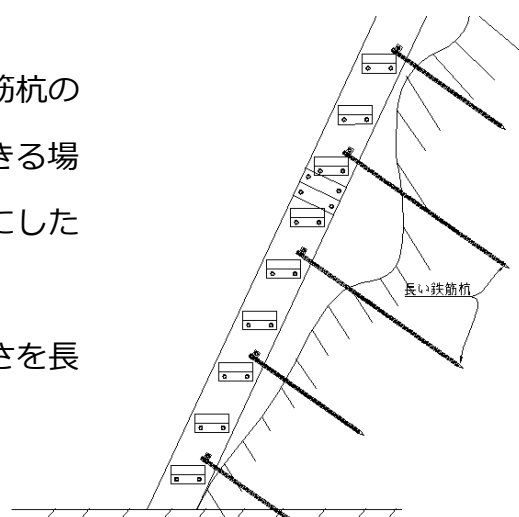
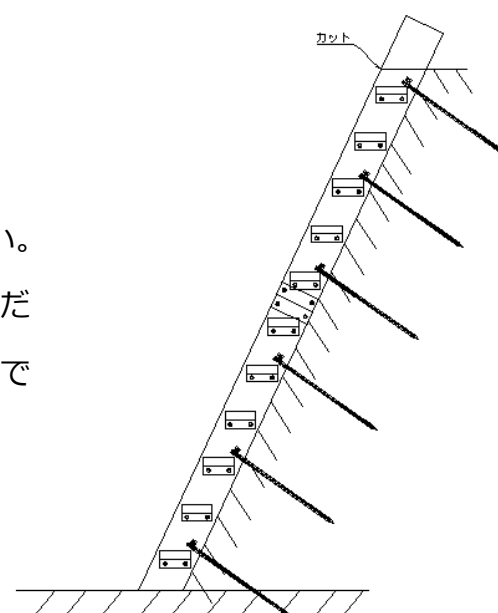
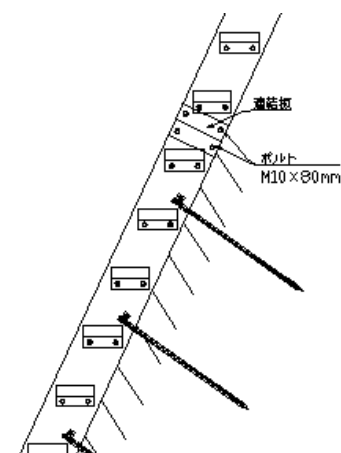
* 再生プラスチック材の加工 *

- ・穴あけは電動ドリルで鉄工用の刃を使用してください。
- ・カットは電動丸ノコで刃はチップソーを使用してください。(チップソーが無い場合、砥石刃の高速カッターでもカット出来ます。但しかなり煙が出ます。)

* 鉄筋杭の長さについて *

鉄筋杭は長さ 750mm で出荷していますが、現場地盤の状況によっては(硬岩で 750mm の鉄筋杭の立て込みが無理な時などで、保持力が十分確保できる場合などの時) 長さをカットしたり、片側 2 本止めにしたりの必要も有ります。

また、地盤に凹凸が大きく有る場合は鉄筋杭の長さを長くする必要が有る場合もあります。



〒206-0031

東京都多摩市豊ヶ丘 3-5 ヌセフォーラム多摩 5-105

新東化成株式会社

TEL 042-374-6388 FAX 042-338-1875

e-mail : saisei@shintokasei.jp